

外国人×日本人 多文化共生社会とは

このまちで、 共に生きる。



今、日本では深刻な担い手不足のため、全国的に外国人人材の必要性が高まっています。これは本市も同様で、本市の産業を支える外国人は、増え続けています。皆さんも外国の人を見掛ける機会が増えたのではないのでしょうか。

言葉や生活習慣の違いから、自分の周りに外国人が増えることに戸惑いを感じる方もいるかもしれません。でも、不安を感じているのは、外国人も同様です。もし、自分が言葉の通じない、生活習慣も異なる国で暮らしていくことを想像してみてください。

「困ったときは誰に頼ればいいのか」「病気のときはどこに行けばいいのか」など不安は計り知れません。

しかし、外国人人材は、今や本市の産業に欠かせない存在になりつつあります。日本人と外国人が共に幸せに暮らしていくために、受け入れる側の私たちに何ができるのか。